

「業界に新しい風を吹き込みたい」と話すのは、ラーメンチェーン「新・和歌山ラーメンばり嗎(うま)」などを運営するウィズリンク(広島市安佐南区)の江口歳春社長。今後4年余りで現在の2倍のチェーン100店体制を目指す。



カレーや焼き肉店の経営で苦勞を重ねた後、ラーメン店経営を軌道に乗せた。和歌山ラーメンを柱に据えたのは「広島風に似ていながらも、既存店が少なく新鮮さがあった」。本年度は主に広島県外で、ばり嗎など約10店の開店を予定する。「攻めの姿勢を持続させたい」(樋口浩二)

広島

和歌山ラーメン出店を加速

ひとネット